

aging is beautiful

BAA ニュース (2023.7月号)

昨年のBAA30周年記念講演会で初めて会場とオンラインによるハイブリッドを試み、今年の第34期LDA養成講座で本格的にハイブリッドを採用しました。導入して会場とオンラインのメリットを改めて確認できましたが、ハイブリッドによる開催は、まさに予測困難で試行錯誤の連続でした。事前に何度もテストをして開始前では問題ないことを確認しても、講義が始まると上手く画面共有ができない、音声が届かないなど不手際が多々あり、受講生や講師の先生方にはご迷惑をおかけしました。しかしながら、長い人生ではハイブリッド開催とは比ぶべくもなく予測困難なことが連続します。そんな一人ひとりの人生を豊かで充実したものになるようサポートするのがLDAです。また、BAAの活動を支えているのはLDAだと言っても過言ではありません。新しく資格を取得したLDAの皆様への今後の活躍に期待するとともに、「LDAの会」の会員相互の交流や研究会・分科会を積極的に活用いただきたいと願っています。そして、ビューティフルエージングの実現に向けてBAAと一緒に活動していただければ幸いです。

今月のBAAスケジュール

BAAではそろそろリアル及びオンラインでの開催を考えておりますので、多くの方のご参加をお待ちしております。尚、「オンラインが初めての方」には操作方法などをご案内いたします。メールでお気軽にご連絡ください。またホームページ「お知らせ」欄でも発信してまいりますのでよろしくお願い致します。

★ BAAはリモートワークで業務を行っております。電話でお受けできないこともございます。その時はメールでのお問い合わせをお願い致します。

<7月> (*印:本号に詳細を記載しております)

- ◆7月 2日(日) BAA ぶらり街歩き(隅田川水辺散策)
- ◆7月 3日(月) LDAの会 相続研究会
- ◆7月 4日(火) LDAの会 関西世話役会
- ◆7月 7日(金) BAA 第34期ライフデザイン・アドバイザー養成講座(5日目)
- ◆7月 8日(土) BAA 第34期ライフデザイン・アドバイザー養成講座(6日目)
- ◆7月12日(水) BAA シニアセミナー「音楽の楽しみ方」
- ◆7月19日(水) 三鷹ネットワーク大学講座「配偶者やパートナーとのコミュニケーションの取り方
～長い人生楽しく充実した生活に向けて～」*
- ◆7月24日(月) LDAの会 LDS例会
- ◆7月26日(水) LDAの会 4水会*
- ◆7月27日(木) LDAの会 投資研究会

<8月>

- ◆8月 9日(水) BAA シニアセミナー「思春期の子供・孫とのコミュニケーション」*
- ◆8月23日(水) 三鷹ネットワーク大学講座「セカンドキャリアプランニング」
- ◆8月23日(水) LDAの会 4水会

◆8月29日(火) BAA お話の会「好きを力に ～マラソンを通じた新たな自分との出会い～」*
☆状況につきましては、下記担当者にメールでお問い合わせを頂きたく、宜しくお願い致します。

<各担当連絡先>・・・「初めてのオンライン」の方は、以下メンバーに連絡ください。

- ◆ BAA イベント (大相撲観戦、お話の会、ぶらり街歩き、囲碁大会、観劇会 除く音楽祭)
⇒ 埴 猛 : hanawa@baa.or.jp 又は 北村 満 : kitamura@baa.or.jp
- ◆ BAA シニアセミナー、三鷹ネットワーク大学講座 ⇒ 大庭 和夫 : ooba@baa.or.jp
- ◆ BAA エクステンションセミナー、LDA 養成講座、講演会 ⇒ 埴 猛 : hanawa@baa.or.jp
- ◆ 音楽祭、4水会、LDA 分科会・研究会等 ⇒ 濱田 俊一 : hamada@baa.or.jp

第34期ライフデザイン・アドバイザー養成講座を開催

BAAの主たる事業の一つであるライフデザイン・アドバイザー(LDA)養成講座の第34期を6月16日から金曜日と土曜日の6日間にわたり10講座を開催しました。

今回はコロナ禍により開催できなかった会場開催に加え、オンラインでも受講可能なハイブリッド形式で初めて開催いたしました。受講者は12名で、真摯に前向きにかつ明るく楽しく取り組んでいました。また、LDA有資格者も講座単位の分割受講で延べ5講座に参加しました。



今回の4年振りの会場開催ではワークスタディ、グループミーティング、ロールプレイなどで改めて対面の良さを実感できました。また、オンライン参加者にもオンライン用のカメラやマイクを使用して会場の受講者と一緒にグループミーティングやロールプレイに参加していただき一定の効果がありました。ただ、不慣れたハイブリッド開催によるトラブルも発生し、講師の先生方や受講者の皆様にご迷惑をおかけしました。それでも、受講者の皆様から提出された「聴講の記録」では多くの気づきや知識習得、考え方の変容、今後の行動や自己研鑽目標などにつながったと好評価をいただきました。不確実な時代に「人生100年時代」を迎える今、改めてLDA養成講座の重要性を確認することができました。尚、受講生全員が無事にLDA資格を取得しました。次回の8月号で、受講者の皆様の感想を掲載する予定です。

講座内容報告『ライフデザイン・アドバイザーのための人の見方・捉え方』

今回はLDAの継続学習であるエクステンションセミナーからのご報告です。アドバイザーとしてどのように人を見ていくのか、多様性やアンコンシャス・バイアスなどにも言及されて講義していただきました。

5月『ライフデザイン・アドバイザーのための人の見方・捉え方』

株式会社オフィスあん／松下直子

アルフレッド・アドラーは、その著作の中で「哲人」にこう語らせました。

「すべての悩みは対人関係の課題である」と。そして哲人は続けます。「個人だけで完結する悩み、いわゆる内面の悩みなどというものは存在せず、どんな種類の悩みであれ、そこにはかならず他者の影が介在している」。



「すべて」かどうかは別として、心の痛みの多くが「人」由来であるということについては、首を縦に振る方が多いのではないのでしょうか。人ひとり一人にそれぞれの意図や期待がある以上、対人関係において「無痛」でいることは叶いません。今回、事務局から表題の情報提供をオンラインセミナーでご依頼いただき、敢えて多様な切り口から「人間」を考察させていただきました。取り留めなくお話させていただいたので、超要約版を誌面にてご紹介します。

<当日のセミナー内容>

☆問い1) 人は性善か性悪か？

→ そもそも韓非子は「悪」を「弱」という意味で使っている。私は人というものは「弱い」と思っている。弱いからルールが必要だし、弱いから一人では生きていけず、仲間が必要だ。あなたはどちらの立場に立ちますか？

☆問い2) タイプ論の共通点とは何か？

→ 善悪がないのはもちろんだが、ある程度はどのタイプの要素も持ち合わせているのが人。多様な自分を使い分けることもできる。時に「本当の自分ではない？」と感じるかもしれないが、演じられるならそれもまた自分。

☆問い3) 多様性のメリット・デメリットは何か？

→ 生産性の追求が叫ばれてきたが、それは言い換えれば「無駄の排除」。一方、多様性は「無駄の許容」。多様な人がいると、組織管理は複雑になる。しかし今、なぜ多様性を謳うのか。そろそろ私たちは、生産性の追求からだけではイノベーションが起きないことに気が付き始めたに違いない。一方、手放して多様性をもてはやすことはできない。そこにあるデメリットとも向き合おう。

☆問い4) アンコンシャス・バイアス(無意識の偏見)は誰にしもある？

→ あります！というワークをセミナーではいくつか体験いただきました。苦笑。割愛。

☆問い5) 多様性とは何か？

→ ジェンダーやジェネレーションの多様性もあるが、真の多様性は自分の中にある。誰しもがマジョリティー(大多数)に属する要素と、マイノリティーに属する要素を持ち合わせている。

【参考】ダイバーシティのメトリック

- | | |
|-----------------------------------|------------------------------------|
| ● Age(年齢) | ● Marital status(配偶者の有無) |
| ● Belief system(信念) | ● Mental health(メンタルヘルス) |
| ● Class/caste(階級/カースト) | ● Nationality(国籍) |
| ● Culture(文化) | ● Native or indigenous origins(起源) |
| ● Disability(障がい) | ● Parental status(両親の状況) |
| ● Education(教育) | ● Personality type(個性) |
| ● Ethnicity(民族) | ● Race(人種) |
| ● Gender(性別) | ● Religion(宗教) |
| ● Gender identity(性自認) | ● Sexual orientation(性的指向) |
| ● Generation(年代) | ● Thinking style(思考スタイル) |
| ● Geography(地理) | ● Work experience(職務経験) |
| ● Job role and function(仕事の役割・機能) | ● Work style(ワークスタイル) |
| ● Language(言語) | |

☆問い6) 職場が抱える多様性とは？

→ 育児や介護に向き合う方に加え、最近では5.5組に一組が妊活をしているし、2人に1人が癌に罹患してそれが治る時代がやってきた。労働者の3人に1人が何らかの疾病を抱えながら働いている。誰しもが何らかの制約を持っていると言っても過言ではない中で、「お互い様」で「おかげ様」をどこまで実践できるか。組織とは何のために存在するのかに立ち返る必要がある。

☆問い7) 万人に対応できる対話とは？

→ まずは当事者の主訴を明確にすること。その上で組織として「できること」と「できないこと」を明確に。傷つけまいと曖昧な表現をすることが、後々「混乱」に繋がる。本人にとって「損得」を基準に話すとわかりやすい。ただし正論から入らないこと。いろんなボールを投げること。

☆問い8) どうやって自分を知ればいいのか？

→ できれば三方向からの諫言役を持つ。まずは原理原則を教えてくれる師匠。違う視点からものを見てくれる専門語る友人。そして部下や家族のような身内。特に師匠は年上である必要はない。一回り、二回り**年下の師匠**を持つことも大いによい。

人は難しく、切なくて、しかし時に愉快で、面白くて、可能性に満ちた存在です。私は心理学や歴史学から人を学び、そして人事屋として人に関わり続けていますが、人は謎に満ちた存在です。だからこそ、残された人生でいったいどれだけの人と関わり、そして対話ができるのか。

当日、セミナーにご参加くださった皆様、わずかな時間でしたが、あなたの人生の一部に関わらせていただき、ありがとうございました。お互いの今夏が豊かでありますように。感謝多謝。深謝。



講座案内「シニアセミナー」

人生100年時代、世界に例をみない急激な少子高齢化が進んでいるわが国では、社会・経済・生き方が急速に変わりつつあります。

学びを始めるには年齢は関係ありません。同世代を生き抜いて来たシニアの方が楽しく学ぶ場です。ニューノーマル時代、これからの充実した人生を過ごすための情報を提供いたします。

7月講座 【思春期の子供・孫とのコミュニケーション】

【講座概要】

「いつでもスマホ」「何も話してくれない」「自己中心的で」と思春期の子・孫への心配はつきません。思春期は大人に向かって大きな変化とげていく時期です。子どもにはさまざまな課題や不安が押し寄せてきます。子どもをとりまく環境や、体、心、脳がどのような発達をとげていくのかを理解しながら、子どもの心に寄り添い成長を見守り支えていくためのコミュニケーションを皆さんと一緒に考えたいと思っています。

【講師】 森 里華 先生【認定子育てハッピーアドバイザー、BAA ライフデザイン・アドバイザー】

- ◆ 日 時 : 8月9日(水) 15:00~16:30
- ◆ 開催方法: オンライン(ZOOM)で開催します。
- ◆ 申込締切: 8月7日(月)
- ◆ 申 込 先: 事務局大庭宛てメール「ooba@baa.or.jp」(後日、URLをご案内いたします)
- ◆ こちらからでも申込できます⇒ <https://onl.la/ufnmsAi>

名前(ふりがな)②メールアドレス③その他(会社・所属・LDA・紹介者・入会な



ど)

- ◆ 受講料：会員 1,000 円、会員外 1,500 円
- ◆ BAAでは、健全な事業運営を維持するため 2023 年 6 月以降開始のシニアセミナー受講料を有料とさせていただきます。会員の皆様のご理解・ご支援をよろしくお願いいたします。

講座案内「三鷹ネットワーク大学」

BAAが社会貢献活動として、三鷹ネットワーク大学に提供している寄付講座です。「人生 100 年時代を考える」を講座タイトルとして開催しています。

7月講座 【配偶者やパートナーとのコミュニケーションの取り方】 ～長い人生楽しく充実した生活に向けて～

【講座概要】

コミュニケーションを上手に取ることは、日常生活を円滑に進めるうえでとても大切なことです。皆様はとりわけ毎日生活を共にしている配偶者やパートナーとのコミュニケーションですが、うまく取れていると思っ
ていますか？ ご自分では大丈夫コミュニケーションは十分に取っていると思っ
ていても、意外とうまくいっていないところがあるかもしれません。では、どのようなところに、ほんの少しでも気をつけることで、皆さんの思いを相手に受け入れてもらえ、ゆったりとした毎日の生活が続くようになるのでしょうか。コミュニケーションはことばのやりとりだけではありません。表情や身振り手振り、更には気持ちを込めているかどうかなど、いろいろな要素が絡んで成り立っています。

そのポイントを一緒に再確認し、ミニワークをとおして体感し、これからの長い人生、配偶者やパートナーと心通じた楽しい人生を送っていきませんか。

【講師】池上 義雄 先生【ファイナンシャル・プランナー(CFP)、BAAライフデザイン・アドバイザー】

- ◆ 日時：7月19日(水) 15:00～16:30
- ◆ 開催場所：三鷹ネットワーク大学 教室
- ◆ 受講料：無料・・・三鷹市民でなくても参加できます。
- ◆ 申込先：三鷹ネットワーク大学 URL <http://www.mitaka-univ.org/>
- ◆ 事前に申し込みが必要です、上記 URL から登録し申し込み下さい。TEL：0422-40-0313

B A A イベントのご案内

今回は第100回の記念大会になる「囲碁大会」、ウルトラマラソン世界選手権日本代表者によるマラソンを通じた新たな自分との出会いについての「お話の会」、生誕100年池波正太郎のゆかりの地を歩く「ぶらり街歩き」などをご案内します。多くの会員の皆様のご参加をお待ちしております。

1. お話の会 8月 「好きを力に ～マラソンを通じた新たな自分との出会い～」

- ・内容：皆さんにも、趣味などの好きなことはありますか？

私はマラソンのゴールの達成感や安堵感、何とも言えないこの感情が病みつきになり、始めは少しのジョギングで満足していたものの年々距離を伸ばし、フルマラソンでも物足り

ず、今では 200km や 500km などの大会にも参加するようになりました。もちろんきつい時もあります。でもいつも共通しているのは、最後には楽しかったと思えること、自分にこんな強さ・弱さがあったのかと新たな発見があること。

自分らしさを貫き、そして楽しいを超えた先にあったものとは。ぜひお聞きいただくと嬉しいです。

- ・講師 : 仲田 光穂 氏 [IAU100km 世界選手権 日本代表]
大学卒業後、地方公務員として働きながら、13 年程前にマラソンに出会い、最近ではウルトラマラソン（フルマラソン以上の距離）に力を注いでいる。昨年夏の IAU100km 世界選手権では個人 6 位・団体銅メダルを獲得、昨年 12 月の東呉国際ウルトラマラソンでは 24 時間走に初挑戦し 256.024km を走りアジア記録を更新。3 年前、コロナ禍だからと地元茨城県へ 100km 走って帰省したことも。



- ・日時 : 8月29日(火) 10:00~11:30 (11:30~13:00 レストランで講師を交えて会食、ワイン飲み放題つき)
- ・場所 : 星陵会館(千代田区永田町2-16-2) 日比谷高等学校隣
- ・会費 : 4,500円
- ・申込締切日 : 8月23日(水)

2. 第12回 ぶらり街歩き「生誕100年池波正太郎のゆかりの地を歩く」

池波正太郎は待乳山聖天の近くで今から100年前に生まれました。その周辺の作品ゆかりの地を探訪し、記念文庫に立ち寄り、菩提寺を訪問します。希望者による懇親会も予定しています。

- ・日時 : 2023年9月17日(日) 10:00~12:30
- ・コース : 浅草駅~待乳山聖天~池波正太郎誕生地碑~浅草寺~池波正太郎記念文庫~西光寺~田原町駅
- ・ガイド : 東京シティガイド(NPO東京シティガイドクラブ認定者)
- ・歩行距離 : 4km未満のゆったりコースです
- ・集合場所 : 10:00 メトロ銀座線・都営浅草線「浅草」駅5番出口地上
- ・会費 : 500円(当日払い)、会員以外:1,000円
- ・申込締切日 : 9月5日(火)

3. 第53回BAA大相撲観戦会 2023年九月場所

- ・日時 : 2023年9月22日(金) 13日目、15時集合
- ・場所 : 両国国技館、2階椅子B席
- ・会費 : 4,800円(通常料金 5,000円)
- ・募集人員 : 40名
- ・申込締切日 : 既に締め切りました。

4. 第100回記念囲碁大会

記念すべき第100回大会です。初めて参加の方も大歓迎です。

BAA 主催・囲碁大会 第100回記念大会 参加者大募集！

- ☆ 日 時: 2023年9月28日(第4木曜日) 12:00から受付開始
**対局は12:30~16:30です。
- ☆ 会 場: 日本棋院 有楽町囲碁センター(03-6269-9133)
- ☆ 競技方法: 各自の持ち点数により、上位者からA、B、Cの3クラスに分け、
各クラスの中で3局対局(組合せはクジ引き)する。
対局時間は80分(1人40分ずつ)とし、全て対局時計を使用する。
- ☆ 参加費用: 2,000円(賞品・お土産付き)
原則として:開催日2週間前までに振込下さい。
- ☆ 募集人数(定員): 80名 **先着順での受付とさせていただきます。
- ☆ 申込締切日: 8月28日(月)
- ☆ 申込み・問合せ先: 一般社団法人ビューティフルエージング協会
(港区西新橋3-15-6 AS ONE 愛宕402)
〒・北村(hanawa@baa.or.jp・kitamura@baa.or.jp)
TEL:03-3437-2525 FAX:03-3437-2510
- **メールでご連絡いただきたいこと:
- ① 名前(ふりがな)
 - ② メールアドレス
 - ③ 緊急連絡時対応のための電話番号
 - ④ その他(会社・LDA/BAA会員・紹介者など)

★★ 初めて参加される方、大歓迎です！
是非お友達を誘ってご参加下さい。



☆各種イベントの申込み メール又はFAXでお願いします。

- 申込先:事務局 北村宛 メール: kitamura@baa.or.jp FAX:03-3437-2510
- 申込み要領:希望のイベントに参加されるメンバー全ての方の①から⑥を記入下さい。
①お名前(ふりがな)、②メールアドレス、③電話番号、④イベント名(観劇・囲碁大会・お話の会・大相撲など)、⑤個人会員または会員企業名、⑥その他(連絡事項など)

B A A 総会の開催報告

2023年度定時総会が開催される

2023年度定時総会が、6月12日（月）に日本赤十字本社ビルで開催されました。議題は、2022年度事業報告及び決算報告、監事監査報告および2023年度事業計画及び予算が審議され、いずれも承認されました。審議の概要につきまして下記の通りご報告いたします。

1. 2022年度事業報告、決算報告

設立30周年を迎えて30周年記念事業を実施しました。11月に会場とオンラインのハイブリッドで記念講演会を、翌年3月にはBAAニュース特別号として記念誌を発行しました。主たる事業のLDA養成講座ではLDA有資格者の学び直しの分割受講を導入し実施しました。また、各種セミナーはオンラインでの開催となりましたが、シニアセミナーは6回から12回に倍増して実施しました。OB交流事業も十分なコロナ対策を行った上で開催し、延べ参加者は前年よりも89%増となりました。毎月開催の三鷹ネットワーク大学寄付講座、14回連続となる埼玉県立鴻巣高等学校への就職支援講座などの社会貢献事業も継続して実施いたしました。収支決算はLDA養成講座の受講者減などが影響して、前年度黒字だった収支は残念ながら赤字となりました。尚、2013年度に公益法人から一般法人に移行認可を受けた際に、公益目的支出計画を義務付けられた公益目的財産残額を全て償却完了したことを内閣府から確認を受けました。

2. 2023年度事業計画、予算

LDA養成講座をはじめ各種セミナーやエクステンションセミナー、シニアセミナーは地域に限定されることのないオンライン開催やハイブリッド開催も取り入れて開催します。更に新しいライフキャリア研修（仮名）を計画しています。また、新企画の音楽祭などOB交流事業や幅広い社会貢献も実施してまいります。SNSを利用した幅広い情報発信をするとともに会員の拡充に取り組みます。収支予算は、経常収益893万円ー経常費用990万円で、当期経常損益は97万円の赤字となる見込みです。収益の改善には引き続き全力で取り組んで参ります。

会員活動報告「4冊目の本を出版」

「会社を辞めたいと思った時に読む セカンドキャリアの見つけ方」
(ビジネス教育出版社、2023年7月7日発売)

第18期 木村 勝 (きむら まさる)

「人生100年時代をどのように生きるか」をテーマとしたロンドン・ビジネス・スクール教授リンダ・グラットン博士の「ライフシフト」が日本でもベストセラーとなり、「人生100年・現役80歳」がもはや当たり前という時代になりつつあります。キャリアに関する特集がビジネス誌で組まれることも多くなり、キャ

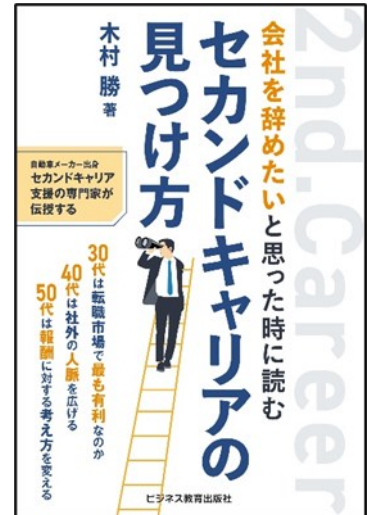
リア研修を取り入れる企業も増えてきています。

こうした動きを受けて自らのキャリアに目を向けるサラリーマンも増えてきました。しかしながら、その一方で若手からシニア層まで自分の将来キャリアに関して「見通しがつかない」「何をしたらいいかわからない」とかえって不安を募らせているサラリーマンも増えていきます。

私も本の読者からの依頼でキャリアに関する面談を行うことがありますが、その相談件数はここ数年増加傾向にあります。相談内容は、もちろん人によって千差万別ですが、その背後には、「今の会社を辞めるかどうか」という究極の判断が実は隠されています。

新著では、こうした「会社を辞めたい」という誰もが一度は考えるサラリーマンの永遠の課題にいかに対処し、そしてその思いをいかにしてこれからのセカンドキャリアにつなげていくかという観点で解説を進めています。

「会社を辞めたい」はチャンス これが本書の一貫したテーマです。



<本書の構成>

第1章では、「会社を辞めたい」という思いに対する“正しい”マインドセットを取り上げています。かつては「会社を辞めたい」と考えること自体が、「弱い」「甘えている」「根性がない」とネガティブに捉えられる傾向がありましたが、時代の変化とともに「会社を辞める」ことに対する認識、キャリアへの影響・効果など大きく変わりつつあります。

第2章では、「会社を辞めたい」という思いを次のキャリア（セカンドキャリア）の推進力に変えていく方法を解説しています。セカンドキャリアに踏み出すためには大きな推進力が必要です。「会社を辞めたい」という思いほど強力なキャリアの推進力はありません。

第3章では、各年代に共通する「会社を辞めたい」と思ったときの対処法を解説しています。「会社を辞めたい」と思ったときには、まずはここに目を通していただければと思います。

第4章では、「会社を辞めたい」という思いをいかに効果的に自分のセカンドキャリアにつなげていくかを年代別に詳しく解説しています。第2章の内容を年代別にさらに深掘りしているイメージです。

第5章では、少し視点を変えて、出産・育児など節目となるライフステージ毎のセカンドキャリアの考え方を解説しています。

「会社を辞めたい」

どの世代でも常に頭をよぎり続けるこの問題ですが、年代によりその悩みの原因も対処法も変わってきます。この問題に対する現実的な対応方法を年代別に示すとともに、「辞め方」だけに焦点を置くのではなく、未来志向で次のキャリアを考える際のキャリアの羅針盤的な役割を果たす本になればと思います。

追記

9月初めには、サラリーマンから今まで勤務していた会社（あるいは関係のある会社）と業務委託契約を結



んで活躍する働き方（「“半”個人事業主」と称しています）に関する本も出版する予定です。事例として複数の LDA の方々にも登場いただいておりますので、こちらもぜひ宜しくお願いいたします。

L D A の 会 報 告

ライフデザイン・アドバイザーの認定者 626 名の活躍の紹介欄です。同期会・分科会（研究会）・支部活動状況や会員の皆様の情報などを紹介します。

【LDAの会活動報告】

1. 4水会

6月の4水会は松倉壯典様（LDA32期）により「藤沢周平の世界」～江戸時代のシニアセカンドライフ～をご案内頂きました。参加者のほとんどが藤沢周平の大ファンで、そのプロフィールから、小説のご説明を1時間、聞き入っていました。後半、三屋清左衛門残日録から江戸時代のシニアのセカンドライフのお話では全員が意見を述べ大いに盛り上がりました。

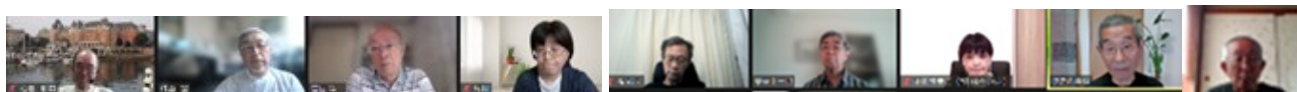
次回7月度は榊原敏秀様（LDA22期）による「ウクレレの楽しさと魅力」～身近な楽器で演奏してみませんか～です。エイジング・ライフの向上に役立つ、身近に触れる楽器の魅力についてご案内頂きます。昭和の時代に耳にしたハワイアンを選びその中心的な楽器の一つ「ウクレレ」の素晴らしさを楽しんで頂きます。終了後の懇親会は「カラオケ」を実施予定です。

- ・日 程：2023年7月26日（第4水曜日）
- ・場 所：麻布市民センター会議室（対面方式による開催）
- ・時 間：15時から16時
- ・参加費：無料

対面開催となります。奮ってご参加下さい。お申し込みは担当濱田まで (hamada@baa.or.jp)

2. 分科会・支部活動状況

(1) CDS (Career Development Support) 分科会 ミーティング報告 代表 横山 出



今年度3回目、6月18日（日）に9人が参加して開催しました。

15回目の鴻巣高校面接指導について8月27日（日）に生徒20人で実施、初参加の2人を加えて、8人の面接官で臨むことになりました。また高校就職活動について埼玉県のハローワーク情報、栃木県での活動状況などの報告を共有しました。CDS精神のボランティア活動である、今後更なる発展を目指していきます。新LDAの参加も期待して、今後の若者へのライフキャリア支援活動拡大の夢が膨らみます。

その後、鴻巣高校から、今回からの複数面接官構想について“より実際に近づく、歓迎する”旨の返答をいただき、充実した今年度の面接指導に更に準備が進行中です。

次回は7月16日（日）14時の予定です。新メンバーの参加も期待します。CDS 横山 出（記）

(2) 関西世話役会

代表 米本 昌史

【定例会】議事録

日時：6月21日(水) 20:30～(オンライン) 参加者：東野、伊藤、前野、笹記、塙、米本(敬称略)

<内容>年間計画の開催概要について

1. 8月会員懇親会暑気払いイベント (案) 9月2日【上七軒ビアガーデン】
2. 11月関西公開セミナー BAA の新規企画の内容から、メンタルヘルスの公開セミナーを検討する。
3. 1月会員セミナー&懇親会(会員個人の年度計画支援と懇親会) 個人の一年間の計画を作成してもらうために、マインドマップや曼荼羅など専門的にファシリテーションができる関西会員をピックアップし、参加者に楽しんでもらい一年間の計画を作成してもらう機会とする。終了後に懇親会を行い会員同士の交流を深める
4. 2月冬でも元気なイベント 寒い時期でもありますが元気に街歩きのイベントを開催する。

次回世話役会：7月4日(火) 20:30～ ZOOM 開催

企業・団体様への派遣講師登録のお願い

BAAでは、LDA 養成講座修了者を対象に企業様・団体様向けセミナーの講師を募集しています。

企業様・団体様への派遣は各法人様からの受注に応じて派遣することになります。

講師のスキルを磨き、講師経験の実績を積むために講師登録を希望される方は、下記事務局担当までご連絡をお願いいたします。講師登録用紙をお送りいたします。尚、講師を担当された方へは BAA 規程に基づき謝礼金をお支払いいたします。

不明な点につきましては、事務局までご連絡ください。

事務局：大庭和夫 ooba@baa.or.jp

企業・団体様へ BAA 講師派遣について

BAAでは講師を派遣いたします。BAAで開催したセミナー講師などのお取次ぎをいたします。

現在、講師として活躍中のライフデザイン・アドバイザー(LDA)が登録されており、様々な分野に派遣、または Web 研修を実施しております。企業、公的機関、研究会などでのご用命をお待ちいたします。ボランティアでのお問い合わせもお待ちいたします。是非とも皆様に BAA をご活用いただきたいと考えております。

[講師派遣実績]

- ◆ 「モチベーション up キャリア研修」(企業様)、「ライフキャリア研修」(企業様)
「シニアお仕事フェア」(公共団体様)、「シニアセミナー」(企業様)
「新入社員導入教育(マネープラン)」(企業様)など

- ◆ 講師のプロフィール、専門内容、名簿など用意しております。

連絡先・担当：大庭和夫

